

「点呼+」とクラウド録画サービス「Safie」が連携

～ 点呼+での点呼時録画状況を容易に確認することが可能となります ～

株式会社ナブアシスト（群馬県前橋市：代表取締役 江口 大介）のクラウド型点呼支援システム「点呼+」は、クラウド録画サービスシェア No.1(※1) セーフイー株式会社（東京都品川区：代表取締役社長 佐渡島 隆平）のクラウド録画サービス「Safie（セーフイー）」との連携機能の提供を開始しました。

運送業界における人手不足の解消や運行管理での安全性向上を目的とし、2022年4月に遠隔点呼、2022年12月に業務後自動点呼が実施できるようになりましたが、いずれも施設・環境要件として監視カメラの設置が必要とされています。更に、2024年4月から一部改正される旅客自動車運送事業運輸規則の「録音及び録画による点呼記録の保存の義務付け」により、これまで以上に点呼記録と監視カメラの映像データとの一元管理による、運行管理者の業務負荷軽減やスムーズな点呼記録の管理の実現が求められています。

そこで当社は、コンプライアンス遵守と利便性向上を目的として、対面・IT・遠隔・電話・そして自動と様々な点呼種別を一元管理し運用することができるクラウド型点呼支援システム「点呼+」と、クラウド録画サービス「Safie」との連携機能を開発いたしました。

(※1)テクノ・システム・リサーチ社調べ「ネットワークカメラのクラウド録画サービス市場調査（2022）」より、エンジン別カメラ登録台数ベースのシェア（56.4%）

The screenshot displays the 'Point Call+' (点呼+) system interface. On the left, there is a search and filter panel with fields for '法人' (Company), '点呼日条件' (Call Date Condition), '対象地点' (Target Location), and '業務員名' (Employee Name). The main area shows a table of call records with columns for '時間出力' (Time Output), '修正' (Correction), '点呼No' (Call No.), '点呼日時' (Call Date/Time), '方法' (Method), '拠点名' (Location Name), '点呼種別' (Call Type), '業務員ID' (Employee ID), '業務員名' (Employee Name), '車庫番号' (Garage No.), '点呼番号' (Call No.), '点呼結果' (Call Result), '保証事項' (Guarantee Item), '記録' (Recording), and '録画' (Recording). A video player window is overlaid on the right, showing a live or recorded video feed from a camera at the location, with a timestamp of 2024-03-26 14:40:04.

システム連携の背景

国土交通省では、近年、自動車運送業における人手不足の解消や過労運転の防止を目指し、ICTを活用した運行管理の高度化を推進しています。過労運転などの事故を防止するための「点呼」業務は従来、対面実施が原則のところ、カメラやモニターを介した「遠隔点呼」が「対面点呼」と同等の扱いとなり、その活用が拡大することが期待されています。

遠隔点呼を実施することで、早朝や深夜の勤務における点呼執行者（運行管理者または補助者）を各営業所に配置せずに済み、営業所と車庫が離れている場合でも移動時間が削減できるため、業務負担の軽減を実現できます。

一方、遠隔点呼を実施するためには、実施営業所などにカメラなどの動画撮影可能な機器を設置し、運転者の全身及びアルコール検知器の使用時の状況が確認できることが「施設・環境要件」となっています。

そのため、点呼現場においてカメラなどを導入する必要があり、設置の手軽さや導入の容易さが求められていました。

<お問い合わせ先>

株式会社ナブアシスト ロジスティクス事業部 営業部 DX営業課 TEL：027-372-3452 MAIL：logistics-dx@nav-assist.co.jp

システム連携の概要

クラウド型点呼支援システム「点呼+」は、点呼実施の様子を映像や音声を録画することができる、クラウド録画サービス「Safie」の映像データを活用することにより、1つの営業所と他の離れた営業車や車庫間での遠隔点呼を通じ映像や音声を確認することができます。これにより、点呼記録の内容と点呼実施時の映像データをリンクすることにより、運行管理者の業務負担軽減やスムーズな点呼記録の管理が可能となります。

貸切バスの安全性向上に向けた対策のための制度改正に対応

「点呼+」及び今回のシステム連携は、貸切バス運行の安全性向上を目指し、2024年4月から一部改正される旅客自動車運送事業運輸規則で義務付けられている、点呼業務に関わる以下3項目に対応することが可能です。

(点呼時の録音および録画に関しては、クラウド録画サービス「Safie」の導入が必要です)

- 輸送の安全に係る書面及び記録（点呼の記録のみ）の保存期間の延長等
- 録音及び録画による点呼記録の保存の義務付け
- アルコール検知器使用時の写真撮影の義務付け

<参考 URL>

国土交通省「貸切バスの安全性向上に向けた対策のための制度改正を行いました」（2023年10月10日発表）：

<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001634161.pdf>

国土交通省「遠隔点呼が実施できるようになります」（2022年3月発表）

<https://www.mlit.go.jp/jidosha/content/001472336.pdf>

国土交通省「対面による点呼と同等の効果を有するものとして国土交通大臣が定める方法を定める告示（令和5年国土交通省告示第266号）」（2023年3月31日発表）

<https://www.mlit.go.jp/jidosha/content/001710847.pdf>

お問合せ先

株式会社ナビアシスト

ロジスティクス事業部 営業部 DX営業課

電話：027-372-3452

<https://www.nav-assist.co.jp/>

■ 資料請求はこちらまで

・点呼+：https://www.nav-assist.co.jp/products/unyu/tenko_plus/

<お問い合わせ先>

株式会社ナビアシスト ロジスティクス事業部 営業部 DX営業課 TEL：027-372-3452 MAIL：logistics-dx@nav-assist.co.jp